

I

■出題の狙い

古代インドの歴史について、インダス文明、都市国家の発達、そしてマウリヤ朝の盛衰とその後のインドについてリード文で展開し、各時代の歴史事象についての基本事項の知識を問いました。インダス文明と交流のあった頃のメソポタミアの状況や、仏教やジャイナ教、ヒンドゥーとイスラームの対立など宗教に関する理解も問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は解答番号1、3、5、8です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。

解答番号1 正答は2です。モエンジョ=ダーロがあるのはインダス川下流。

解答番号2 正答は3です。前19世紀に建てられたのはバビロン第1王朝で、建てたのはアムル人。新バビロニアは前7世紀に成立。

解答番号3 正答は3です。バラモン（司祭）、クシャトリヤ（武士）、ヴァイシャ（庶民、主として商業従事者）。

解答番号4 正答は4です。a 尊称はブツダ。ヴァルダマーナはジャイナ教の開祖。b 苦行や不殺生の教えを説いた。

解答番号5 正答は1です。前4世紀、アレクサンドロス大王の軍は西北インドまで進出。

解答番号6 正答は2です。これはアーリヤ人がパンジャーブ地方に定住した頃。

解答番号7 正答は4です。これはグプタ朝。

解答番号8 正答は1です。②アズハル学院ではなくナーランダー僧院。③ムガル帝国時代。④11世紀頃、フィルドゥシーが著述。

解答番号9 正答は6です。c 13世紀→b 16世紀→a 18世紀

II

■出題の狙い

宋から清にいたる中国と異民族との関係についてリード文を展開し、当時の王朝に関わる政治や異民族への対応について出題しました。設問では、北宋と遼、華北を統一した金、モンゴル帝国と元、3世紀に及び中国を支配した清を中心に、いずれも基本事項の知識を問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は解答番号13、14、17でした。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。

解答番号10 正答は9です。遼の建国者は耶律阿保機。完顔阿骨打は金。

解答番号11 正答は6です。カラキタイは西遼の別名。カラハン朝は10世紀に成立したトルコ系王朝。

解答番号12 正答は4です。淮河は黄河と長江の間に位置する川。

解答番号13 正答は12です。フビライはモンゴル第5代皇帝。元では初代皇帝。

解答番号14 正答は8です。李自成の反乱軍は1644年、北京を占領して明を滅ぼした。李成桂は朝鮮の初代国王。

解答番号15 正答は2です。理藩院は清代に藩部を統轄した役所。都護府は漢～唐代の異民族統治機関。

解答番号16 正答は1です。②軍機処は清代におかれた。③これは19世紀の太平天国。④府兵制は唐代中期の8世紀頃行き詰まり、募兵制に。

解答番号17 正答は3です。aカラコルムから大都（北京）に遷都。

解答番号18 正答は5です。c初代チンギス=ハン時代→a第2代オゴタイ時代→b第4代モンケ時代のフラグ

解答番号19 正答は3です。授時曆に影響を与えたのがイスラームの天文学。

解答番号20 正答は4です。靖康の変は金が北宋を滅ぼした事件。宣統帝は清の最後の皇帝。

解答番号21 正答は2です。②1894～95年の日清戦争の講和条約。①20世紀。③17世紀。④紅巾の乱は元末で、14世紀。

III

■出題の狙い

アメリカ大陸の歴史について出題しました。Aではアメリカ大陸へ来航したヨーロッパと先住民、英仏の北米大陸における植民地抗争とアメリカ合衆国の成立、Bでは19世紀の南北アメリカ大陸の歴史について、基本事項の知識を問いました。また、20世紀後半のラテンアメリカにおける反米左派路線をとる国について地図を使って出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題も、低かった（20%以下）問題もありませんでした。

解答番号22 正答は1です。コルテスが滅ぼしたのはアステカ王国、ピサロが滅ぼしたのはインカ帝国。

解答番号23 正答は4です。アの貿易の中心は地中海から大西洋岸に移動。イのシェアクロップは南北戦争後のアメリカ南部で普及した小作人制度。

解答番号24 正答は2です。b フランスやスペインは植民地側を支援。

解答番号25 正答は2です。a 1765年→c 1773年→b 1781年

解答番号26 正答は4です。①スペインではなくフランス。②フランスではなくスペイン。③イギリスではなくスペイン。

解答番号27 正答は1です。②オーストラリアの先住民。③白人と先住民の混血。④アメリカ合衆国におけるアングロ=サクソン系のプロテスタントの白人。

解答番号28 正答は3です。①カリフォルニアは19世紀半ば、メキシコから獲得。②南北戦争（1861年開始）がフロンティア消滅（1890年）より先。④門戸開放宣言は中国に関するもの。

解答番号29 正答は2です。当初は中立を保っていたが、1917年に連合国側で参戦。

解答番号30 正答は3です。a キューバ革命に関する説明。b チリに関する説明。X キューバ。Y ベネズエラ。Z チリ。

IV

■出題の狙い

歴史上の同盟や条約を取り上げ、幅広い時代・地域から出題しました。古代からはエジプト、ギリシア、戦国時代の中国についての基本事項の知識を問いました。近世以降はフランス、ドイツの各国史に加え、対立や戦争に関わる国際関係についての理解を、年代整序や二文正誤問題など様々な形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は解答番号32、36です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。

解答番号31 正答は2です。bこれはアケメネス朝。

解答番号32 正答は4です。①バルバロイではなくヘレネス。②サルデスではなくデルフォイ。
③ペルシア戦争中の前478年に結成。

解答番号33 正答は2です。ア墨家は兼愛や非攻を説いた。イ韓非は法家の一人。

解答番号34 正答は1です。アタナシウス派に改宗し、教皇に接近。

解答番号35 正答は3です。ドイツ関税同盟は1834年結成。

解答番号36 正答は3です。東側諸国の同盟。

解答番号37 正答は2です。①メロヴィング朝ではなくカロリング朝。③これはカール=マルテル。④スペインではなくイタリア。

解答番号38 正答は4です。①ドイツの諸侯に主権が認められ、帝権は弱体化。②ルター派ではなくカルヴァン派。③フランスはアルザスを獲得し、勢力拡大。

解答番号39 正答は6です。c 1828年（19世紀前半）→b 1842年（19世紀半ば）→a 1876年（19世紀後半）

解答番号40 正答は1です。②ブルガリアはヌイイ条約、③オスマン帝国はセーヴル条約、ローザンヌ条約、④オーストリアはサン=ジェルマン条約を締結。